

保護者 様

稲沢市立大里東小学校長  
田 中 栄 二

「令和4年度 本校の教育活動に関するアンケート（12月）」の結果について（お知らせ）

厳寒の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。  
さて、12月にご協力をいただきました「令和4年度 本校の教育活動に関するアンケート」の集計結果について、下記のとおりお知らせいたします。  
皆様からのアンケートやご意見を参考にして、大里東小学校の児童のために、今後も努力していく所存です。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

項目	番号	調査項目 4よくあてはまる 3だいたいあてはまる 2あまりあてはまらない 1全くあてはまらない	保護者	児童
			7月 12月	7月 12月
目指す児童像	1	学校は、挨拶や時間、マナーなど、自分や周りの人を大切にして生活するよう指導・支援している。	3.05 3.00	3.37 3.28
	2	学校は、学級活動や行事等において、一人一人が自分のよさを発揮し、互いを認め合えるような場を工夫したり、努力を褒めたりしている。	3.04 3.02	3.42 3.46
	3	学校は、授業や行事等の中で、自分で課題を見つけたり、解決の手だてを考えたりするような指導・支援をしている。	2.98 2.92	3.33 3.25
学習指導・特別活動・生活指導	4	学校は、発達段階に合わせた防災学習を行い、安全に対する意識を高めるよう努めている。	3.15 3.15	3.57 3.57
	5	学校は、地域教材の活用やボランティアとの協働により、地域とともに子どもたちを育てていこうと努めている。	3.09 3.01	
	6	子どもたちは、自ら活動したり、話し合ったり、調べたりして、積極的に学ぼうとしている。	3.01 2.97	3.23 3.23
	7	子どもたちは、協力し合って係・当番活動や行事等に取り組んでいる。	3.32 3.23	3.49 3.52
教員・学校・発信	8	子どもたちは、困っている子に寄り添ったり、友達と助け合ったりして、仲良く生活している。	3.12 3.04	3.50 3.50
	9	教員は、一人一人に応じた分かりやすく楽しい授業となるよう努めている。	2.98 2.91	3.46 3.48
	10	教員は、子どもたちの悩みや相談に対して、親身に対応している。	3.02 3.00	3.41 3.35
	11	学校は、保護者や地域からの連絡や相談に、誠実に対応している。	3.10 3.11	
健康	12	学校は、便りやホームページ等で、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	2.90 2.95	
	13	学校は、毎日の健康観察や感染症対策を適切に行っている。	3.22 3.18	3.44 3.50
施設等	14	学校の施設・設備等は、教育活動の場として整備されている。	2.84 2.79	
	15	学校は、適切に施設・設備、備品、遊具などの安全点検をしており、子どもたちは安全に生活できている。	2.91 2.95	

※ △：7月より0.1以上増、▼：7月より0.1以上減  
※ 保護者アンケート回答率：約70%

（数字は平均値）

## 1 比較的高い評価をいただいた項目より

- ④「学校は、発達段階に合わせた防災学習を行い、安全に対する意識を高めるよう努めている」  
保護者アンケート同様に、児童の自己評価も大変高いです。「防災教育実践指定校」として、全校体制で防災教育・安全教育を進めています。2学期は、通学路での危険予知トレーニングや防災カードを活用した防災学習、特別教室からの避難訓練や消火器訓練・救助袋での避難訓練など、発達段階に応じた学習や訓練を実施しました。3学期は、4、5年生を対象に外部講師からの講話を予定しています。今後も、「自分の命は自分で守る」ことができるよう体験的な活動を通して安全意識を高めていきます。
- ⑦「子どもたちは、協力し合って係・当番活動や行事等に取り組んでいる」  
保護者アンケート同様に、児童の自己評価も大変高いです。また、児童の自己評価では、
- ⑧「子どもたちは、困っている子に寄り添ったり、友達と助け合ったりして、仲良く生活している」も大変高いです。運動会や野外教育活動では、自分たちでアイデアを出し合って種目や出し物を考えたり、学級では、係活動を工夫して自主的な活動を行ったり、行事や児童会の異学年交流の際には、「いいところ見つけ」を行って自分の頑張りや友達のよさを讃え合ったりしました。3学期もこれらの取組を継続し、自分たちで考えてやり遂げる喜びや仲間と協力して活動する楽しさを味わえる場を設定することで、『自他を大切にする子』『互いのよさを認め合う子』『考え行動する子』の育成に努めていきます。
- ⑬「学校は、毎日の健康観察や感染症対策を適切に行っている」  
7月同様、保護者アンケートも児童の自己評価も大変高いです。検温、換気、手洗いや消毒が習慣化しています。今季はインフルエンザの流行も心配されています。昨年度に引き続き、3学期には、1年生を対象に手洗い等の保健指導を実施する予定です。  
また、本年度は保健課題として「けがの予防」を取り上げ、外部講師から体の動かし方を学んだり、保健委員会を中心に、けがの発生場所や原因などの調査をして全校に呼びかけるなどの取組を行ったりしています。今後も健康意識を高める取組を進めていきます。

## 2 一層の努力が期待されている項目より

- ③「学校は、授業や行事等の中で、自分で課題を見つけたり、解決の手だてを考えたりするような指導・支援をしている」
- ⑨「教員は、一人一人に応じた分かりやすく楽しい授業となるよう努めている」  
『考え行動する子』の育成を目指し、授業や行事等の中で課題解決の場を設けるとともに、主体的に取り組む態度の伸長に向けて振り返りを大切にしています。「この学習や行事等を通して自分は何を学んだか」「さらに知りたいことは何か」「生活の中で生かせそうなことは何か」を振り返ることで、自ら学ぶ力を身に付けさせたいと考えています。今後は、これまで以上に子ども同士の関わりや対話を大切にした授業、タブレットPCを有効活用した授業を工夫して、分かりやすく楽しい授業づくりに努めていきます。
- ⑭「学校の施設・設備等は、教育活動の場として整備されている」  
校舎内外の設備や遊具等については、適宜安全点検、修理をしています。古い施設・設備の改修や学習環境の整備が適切に行われるよう、引き続き強く市に要望をしていきます。  
また、2学期からクリーンボランティア活動が始まりました。トイレ掃除や除草・草刈り、花苗植え、窓拭き、体育館の掃除など、保護者・地域の方々にご協力をいただき、環境整備を行っています。掃除の仕方を教わったり、会話を楽しみながら一緒に掃除をしたりと、子どもたちは、環境美化の大切さだけでなく、ともに活動する楽しさも教えていただいています。ぜひ多くの方にクリーンボランティアにご協力いただけたらと思います。

## 3 アンケートの結果分析について（記述によるご意見等を含む）

どの項目においても、7月と比較して大きな変化は見られませんでした。皆様からのご回答をもとに、特に努力項目の向上に向けて教育活動を見直し、取組を充実させていきます。  
「挨拶ができる」「高学年が低学年をサポートしている」「自分の考えが言える」「自分で考えて解決していこうとしている」など子どもたちの成長を感じるご意見や、「個性を出しつつ皆と助け合って元気に学校生活を送ってほしい」「相手の立場に立って思いやるのある言動ができる子に育ってほしい」など思いや願いがこもったご要望を数多くいただきました。保護者の皆様と連携をとりながら、子どもたち一人一人に寄り添った支援に努めてまいります。ご心配な点やご相談等ありましたら、ご連絡をいただきますようお願い申し上げます。